



年末のご挨拶

今年も残すところあと僅かとなりました。連携先の皆さまにおかれましては、本年も大変お世話になり、厚くお礼を申し上げます。私ごとで大変恐縮ですが、右の画像のように、新しいメガネを作製中です。これは『イノチグラス』というメガネで、眼とは不思議な臓器で、目で見て多くの動作や感情などがあります。よく見える・よく見えないといった「視力」だけに限るものではなく全身のバランスや、心にまで影響を与えてしまう、とても重要な臓器。人それぞれに得意な色、不得意な色があり、それらが心、身体、バランスなどに影響されるようです。今回は自ら体験し、カラーにより心や身体の変化を検証していき、報告したいと思います。みなさまが、輝かしいご越年を心よりお祈り申し上げます。

代表 野崎 円



このメガネをかけると
体幹のバランス
心の安定が
期待できます。
(勉強中!)

特集記事

Vo.1

作業療法士ってなに？

我々、作業療法士（OT）が職業を名乗ると、

『聞いたことがあるけど何をする人？』

『名前の「作業」ってなに？』などよく質問されます。

そこで今回は、できるだけわかりやすくご紹介したいと思います！！



リハセンターにもサンタが〜♪

ささやかではございますがクリスマスWeekに来所された利用者様にプレゼントを！皆さん喜んでくださいました。

ヴァルハラリハセンターは、結果にコミットした通所ではございますが時々サプライズがございます(笑)

来年も利用者様に喜んでいただけるようなことをスタッフ一同考えて参りますので、お楽しみに♪



サンタ
だよ〜♪



キャンペーンのお知らせ

『訪問看護×腰HALプログラム』キャンペーン

目標達成型プログラム(3か月間)

※3/31新規開始まで

こんな方に

- * 立ち上がりに時間がかかる
- * 立ち上がった直後にふらつく
- * 円背(前傾姿勢)で姿勢不良がある
- * 立位でふらつくなどの症状がある

介護認定を受けられている方限定
腰HALの機器使用料は無料で行います。



詳細は別紙をご覧ください

ヴァルハラ訪問看護ステーション

☎ 011-215-7960

訪問看護ステーションは、新しいスタッフも加わり札幌市内全域（一部市外）の利用者様と関わらせていただいております。

看護師	8名	理学療法士	13名
作業療法士	4名	言語聴覚士	1名

本年度は、様々な学びの機会を増やし、多くの症例に対応できるようチーム一丸となって取り組んでおります！



リハビリ(PT*OT*ST)										看護師				
月		火		水		木		金		月	火	水	木	金
PTOT	ST	PTOT	ST	PTOT	ST	PTOT	ST	PTOT	ST					
9:00										9:00				
9:30										9:30				
10:00										10:00				
10:30										10:30				
11:00										11:00				
11:30										11:30				
12:00										12:00				
12:30										12:30				
13:00										13:00				
13:30										13:30				
14:00										14:00				
14:30										14:30				
15:00										15:00				
15:30										15:30				
16:00										16:00				
16:30										16:30				
17:00										17:00				
17:30										17:30				
18:00										18:00				

12月現在の空き枠情報です。
随時変わりますので、まずはお問合せください。

名前の由来

「作業」を通して身体と心のリハビリテーションを行う専門職であるという意味が込められています。

この名前が少しわかりにくさを招いているのかもしれませんが(笑)

「作業」とは、私たちの日常生活に関わる全ての活動のことです。

具体的には・・・

更衣や食事・入浴など（セルフケア）といった日常生活動作、
それに加えて家事や仕事、趣味や遊びなどの役割や余暇活動。
対人交流や地域活動など社会と繋がることも全て作業と呼んでいます。

どんなリハビリ？

では実際にどういうリハビリをするのかというと、

例えば、「調理が上手くできない。」利用者様がいらっしゃるとします。

そこでは単に身体の機能（足や手の力・バランス能力など）以外にも、実際にやってみてどうだったのか（質）というところにも着目します。

「スピードや正確性」「必要な時に必要な物を使えているのか」「安全で正しい順序でできているのか」

「焦らずに問題には対応できているのか」などチェックしながら介入していきます。

このように身体機能の訓練による機能改善だけではなく、他の方法（自助具や環境調整など）も含めた工夫を提案し、その人が住み慣れた場所でより良い日々を送ることができるよう身体的・精神的側面などからアプローチします。

ご挨拶

作業療法士は、日常生活における動作や、より応用的・実践的な動作の獲得に努めて、利用者様がより豊かに生活できるように援助をすることが重要な仕事の一つになります。

当訪問看護ステーションでは、作業療法士が一丸となり生活する上で様々な困難を抱えた方に寄り添いながら適切なリハビリテーションを提供できるように頑張っていきたいと思っています。



トレーニング
センター



ロボケア



訪問看護



リハセンター



ヴァルハラ訪問看護ステーション
作業療法士 一同



筆者 今井 隆寛